

令和 2年度 「校庭芝生化地域連携事業」 実績報告書

区市町村名	渋谷		
学校名	渋谷区	立	長谷戸小学校

1 事業目的 協議会名 渋谷区立長谷戸小学校天然芝管理委員会

学校と地域が連携・協働した芝生の維持・管理及び活用等の仕組づくりを推進することを通して、子供の心身の成長・発達や地域の教育力向上を目指す。

2 主な取組と成果

・今年度はCOVID-19の影響もあり、イベントが全く開催できないので、割り切り天然芝を補修、強くする事を目標とした。毎年前半だけ実施していた捕植作業を5月、6月、8月、10月に実施。芝生の再生を促す事に成功した。捕植作業を行う機材が無い、もしくは不足した為、例年イベント費用に回っていた助成金を捕植作業用機材(ホールカッター等)の購入に宛て、5年目に入る芝刈り機のメンテナンス用具の更新、蚊取り線香の設置などに使用、もしくは使用する予定
・イベントで呼び込む1年生の保護者との繋がりをつけられず苦労したが、呼びかけ頻度を上げる事で理解を頂き、後半は低学年保護者のボランティアへの参加が増えた。

5月、校庭端の畑で育成した芝を採取し、まず業者からホールカッターをお借りして、苗を抜く作業を実施、痛んだ箇所への捕植を実施 管理委員会としてホールカッターの購入を決定した。



使用頻度が少なかった事もあり、今年は芝生育成により目論み通り、芝生の育成強化をする事ができた。後半使用頻度が上がっても、例年ほどの痛みが見られない。

秋の最後の芝刈り、落ち葉拾いを実施、本来ならば焼き芋大会などのイベントで、1年頑張ってくれた地域ボランティアと一緒に楽しむ予定でしたが、残念ながら全て中止。

4 今後について

- ・リーダー格の負担が重くなる傾向にあるので、なるべくリーダーになれる人を育成したい。
- ・人数の少ない学校もあるので、卒業後もボランティアに参加したくなる仕組みを作りたい。
- ・地域交流で活用できるイベントの開催
- ・5年以降の体制と周年行事実施をするか